
ADULT ONLY


BASE
マモダマ1


ここですよ まもりさん
★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません
一時間も前から 皆さん…
パソコン研究部?
お待ちかねですよ
ガチャ


お待たせしました
各部員のみなさん
主賓が到着ですよ
アニ研、漫研フィギュア・・・
うわっ
そして写真部と
我らがパソコン研究部・・・
うう・・・恥ずかしい・・・
イヤだ、アレって・・・


とにかく約束は必ず守って！御願い・・・
ドンッ
えっ？
わかってますレイの写真の選別ですね
今はそれよりも
皆さんをこれ以上待たせちゃ悪いですよっ・・・と
ボフッ
きゃっ？
やっぱりイヤー
それじゃあ撮影会始めて下さ～い


ん?
何だろ?コレ
良い・・・匂い
ま・・・まずは
ポーズを
胸元に両手をもっていって
可愛らしく笑顔で
御願いできます?
こ、
こうですか?
次は前屈みに・・・
両手は膝に持っていって
う、うん
イイカンジ!
こ、こうかな?
も もうちょい
角度を・・・!



う~ん
仕方ないなぁ
笑顔もぎこちない・・・色気も全く感じないですね
ボッ
・・・?
まもりさ~ん コッチ向いて~ 撮るよ~
あっ、ハイ
パシャッ
あっ!! あああぁっ♥
ビクッ


何？今の感覚・・・
スゴイ・・・
す、スゴク
色っぽいんダナ
あ、ああ
もっと撮っておこうぜ
な、なんで？
ああぁん♥
っん 暗示がかなり効いてますね
シャッターを切られる度
オナニーのよりも圧倒的な快感を得ることが出来る
催眠香との相性もバッチリみたいですし・・・
色々と楽しめそうですね
ククク
あはっ
ダメッ！
くるっ
キちゃう！
んっ！
んあぁぁ!!!


・・・えっ？
な、なんで・・
ああっ気持ち良いのに・・・い・イケないっ
それも暗示のひとつですよ
あっ!!
まもりさん大丈夫ですか？
ダメですよみなさん
もっと気を利かせないと
きやっ！やめっ・・・・


いやぁ!!
さっ、さわらないでぇ
おぉ～!!!
おっとスイマセン
皆さん、さわってはいけないという約束なので
じわ…
気持ちだけでもまもりさんに注いであげませんか？
うう、ダメだ我慢出来ない
あんな格好見せられたら
まもりさんっうっ!
イヤァ!近づかないで
ウ
我慢してたから・・・もう!
!


次の暗示は・・・
うっ
いやぁぁ!!!
あぁっ?
ドクン
ダメッ!
イクッ! イッちゃうっ♡
精液が皮膚に付着すると・・・
さっきまでの耐えていた快感を爆発させて、その箇所がイケるようになる!




ブルッ
へあぁっ
こんなトコでぇ 学園の男の子達のザーメン浴びただけでイクなんてぇ・そんな
でも
あぁあ 私 風紀委員なのに こんなハズかしい格好で
イッちゃうヨォォ♡
つまみぐい風紀委員さんっ
明日も よろしくお願いしますわ
はぁ♡


今日は体操着を用意してみました
んっ
まっ
皆さん、問題はありますか？
ショーツ、ブラ無しでサイズも小さいですが・・
ヤダっ食い込んできてる
むしろ
ビシッ！


今日は思い切りハメを外しましょう
まもりさんは
明日まで友人宅で勉強会でお泊まりということになってますので・・・
えっ
ゆっくり夜まで楽しみましょう
昨日よりも過激な撮映会を
おおぉ
じゃ、じゃあM字開脚とか・・・ケツかな
ちょっ
ちょっと!!
そ そんな格好できる訳
いいですよ
ズイ
昨日あれだけ乱れて今日もそんな格好で
!
今更恥ずかしがることもないでしょう
それに・・
ボソ


また！
今度は何をしたの！
ガッ
さて？
なんでしょうね？
風紀委員さん
えっ？
そ、
そうね
風紀委員の仕事
・・・しなくちゃ
あの～
え、まもりさん
さっきの事は
なかっ・
こんなカンジで
いいですか？
おお！
まもり
パッ、
パッチリッス!!
ボフ


あん♡ 風紀委員の仕事してるだけなのに♡
体がアツイよぉ へ、変な気分になってきちゃう
今度はブルマを お、思い切り引っ張ってもらえないッスか？
あっ…ハイ…


あっ!!あぁぁぁ
スゴイッ♥
何?コレェ
ひあぁぁぁぁ
ダメぇ
こんな気分に
なるなんて
絶対おかしいよぉ
でも
んあぁん♥止まらないっ
クリトリスこすれてぇ
いいっ、いいのぉ!
あん
手が止まらない
コスるの止まら
ないよぉ♥♥


んあっ
うっ スゲェ
あっ♡
ビチャ
ビチャ
オレも
ま、まもりさん また俺たちの精子 受け取ってください!!
いいよ・・・ ザーメン処理も、んっ 風紀委員の大事な 仕事だもの♡
まもりのマ〇コに 熱いザーメン・・・
頂戴♡♡




でるっ でるよ！ まもねえっ
まもりさんのオ○ンコに俺の子種かけるよっ・・・ウッ！
ああっ、かけてっ まものブルマにっ ブルマ食い込ませてるマ○コにかけてぇ♥
ひあっ♡
んはぁぁん♥ ザー汁かかっ・・・♥
えっ？
ドクン
ひぁ あぁぁっ!!!
んはぁ！イクっ、イクぅ!! だめぇ、ザーメンかけられた所がぁ・・・おマ○コがザーメンでイッちゃううぅ
んあぁぁぁぁぁ♡


お、オレは胸にっ胸にかけさせてくれっ!!
お、オレも
うっ、いくよ!!
ちょっ・・・待って!!
ふあぁ胸で、オッパイでイッちゃう♥
ふあっ
何?何なの?おっぱいからぁ
まもりさんに、妊娠してたの?
ちっ、違・・・
まるで射精みたいだな、ハハ
ピン
おおっスゲェミルク出してるよ
イッ♥イクゥ♥あひあぁぁ♥♥
お乳が・・・ミルク出ちゃった・・・でも気持ちイイ


はぁ
はぁ
ィゥ…
!
え!?
どうでしたっ おっぱいだけでイッた気分はっ
ひゃっ!?
ポンッ
…走通い また…何をしたの?
ハッ
非道いっ 催眠に関しては…ご理解をお任せしますって
それは あなたが
アレやはよせって おいてっ? もっと素直になりましたっよ そうすれば
ああ
もっとキモチ良くしてあげますよ
はぁ
そうでなければ さっきの様にスケベな言葉で
…下さい
ポン
ん?
もっと大きな声で
みなさんで私を 変態風紀委員の 柳崎まもりに オチンポ下さい!!
さあっ どうしますっ このまま帰りますかっ
いや
はぁあん♡
あっ♡


良く出来ました
これが最後のプレゼントです
あっ♡
それじゃあ
んっ
な、何？コレもさっきの
ああぁ 口の中で舌が絡みついて・・・
あひぃ♡
うあぁん♡舌がまるでクリみたいなの
口の中はオ〇ンコになってるっ
ひゅご・・・ひゅごひ♡
またくるっキちゃううぅ!!
ふぐぅ♥ひっ、ひふぅ
す、スゴイィ♥こんな事って
口で、口マ〇コでイッちゃううぅ♥♥
んふぅー!♡♡
ビクビク


もう下準備はこのぐらいでいいでしょう
じゃあ皆さん
これからがメインディッシュの時間ですから
後は本当に好きな様にどうぞ・・・
握って
まもりさんっ!
ああん♥そんな一斉に!
みんなの手が!ち○ぽ♥オ○ンチンいっぱいなのぉ♥♥
あっ♡


風紀委員さん
そのエロ乳で
パイズリしてよ
オレは
フェラを
あん
ハイ
わ、わかりました
ま、まもりの・・
お乳でおチ○ポ
気持ちよく
させて下さい♡
ん
は、挟まれただけで
イケそう・・・うっ
うあっ!
いくね♪
んっ
ど、どうかな?
私のコレ・・・
ビクッ
スゴイよ・・・クッ
さ、最高!
マ○コみて一な乳だよ
あっ
ミルク、あぁん
またでちゃっ
♥♥


きゃっ!
お、俺の
チ○ポも
はっ、早く!!
おぉ～!
あ…たかくて
…くっ!
ジュポ
んっ
んふぅ
おぉっ
そんなに
吸いついたら
うぅぅ
スゲー
バキューム
んふぅっ
じゅるるる
んっ?
チ○ポしゃぶって
こんなに濡らしてる
なんてねぇ
へへっ、もうそろそろ
焦らすのはヤメに
しようかっ
よし
いくぞ
ふほぉ
んぁ
はひっ!!!
クパァ
んほぉ
おぉ
おぉ



うくっ、まもりさんのマ○コん中キツッ!!ぐっ!!
わ、私初めてなのに・・・こんな人達に犯されて
んっ
ふむっ♡
あのまもりさんのオッパイに挟んで貰えるなんて!
まもりさん上手い、んくっ!こんなフェラ一体どこで覚えたんだ?
んぐっ♡
ま、まもりさんの初めてをっ・・・ううっ!
んんぅん♡
こんなに感じるなんて・・・♡でも、でもっ!♡
これで本当に処女なのか?オナし過ぎで自己開発しちゃったのかねぇ、ハハ
ふぉ!急にフェラがキツくっうおおおっ!!
で、射精るっ!!!
ふくぅん♡
ゴポ
ビクッ
ビクッ
ビュルル
ザーメン飲んでいっ♥イクウッ♥♥


あっ
まだ・・・全部飲んでないの♡
ヘッ、まだイッパイあるから心配しなくてイイよ ククク ッ
ヴィ
こっちも使えるようにしたいねぇ
ひぎっ!?
ズボ
そんな汚い所ぉ ああぁん♡ そんなトコ弄っちゃだめっ!
ジュポ
ズボッ
うおっ ケツ穴弄った途端 締めつけがっ
そんなことぉ
おいおい、アナルもイケるのか? ホント、淫乱な風紀委員さんだな






おまけ
一週間後――
きょ、今日はこのカッコウじゃないとダメなんですか？
ハァ
何？キライなの？
折角オレらガンバって作ったのにねぇ
あっ♡
い、いえそうじゃなくて・・・
んっ♡
ズポプ
まも姉、ホントはこういうハズかしい格好、大好きだろぅ？ん？
ヌチャ
あぁ♡
ご、ゴメンなさい本当は・・・恥ずかしい事・・・大好きです
見られてるだけで・・・アソコがグチョグチョになってるのぉ♡♡



素直なコにはご褒美あげなきゃねっ!!
ビクン
ズプゥ
んっぅ? ふごほぉぅぅぅんあぁぁぁぁ♡♡
あ～あ イれた途端イッちゃったよ
ビク
ビクッ
お前もいきなり過ぎだろぅ
ゴメンゴメン
ホラ 惚けてないでしっかり奉仕しな
あっ
はいっ、んくぅ まもの勃起乳首でオチ〇チンジュリジュリさせてくださいっ♡
ハイ
おおっ 乳首ズリかくぅっ
ミルク噴きながらチ〇ポズリとは・・・いやらしね
んぐっ


んじゃオレはアナルを使わせてもらおうかな
んあぁ
は、ハイッ まものケツマ○コ使ってシコって下さい♡♡
それにしても大分拡張されちゃったな
クパ
オポ
んんっ、御願いします早く二本のオチ○ポで串刺しにしてくださいぃ♡♡
毎日、言われた通り、バイブ使ってひろげてまひたぁ んあぁ、だからお尻、オケツゥ♡♡
あひっ二本ん♡
へっ 折角チアの格好してんだからさ俺たちの応援してよ
応援?
そう、俺たちのチ○ポの(笑)
んっ、フレェ フヘェ、チ○ポ
・・・こ、コレ恥ずかしいよぉ
ふんぁぁ おま○こもおケチュもいっぱいなほぉぉ♡♡
クク おもしれぇ もっとやってよ
ふれぇ、ふっ・・・あぁぁん 中で大きくなってるぅ♡


あっ あひぃぃ スゴイぃぃ くるっ!! きちゃう♡
精子受け取れっ
でるっ でるぞっ! ウウッ!
まもりもイクッ 一緒にイキますっ はひゃぁぁぁ♡♡
ダメェェェ オ○ンコもぉ おひりも イフウゥウ♡♡
びゅるるるる
ふぁぁぁ ケツマ○コォ 最高ですぅ・・・
ビクッ
ビクッ
ヘッ、また出されながら イッてるよ
ホラ 綺麗にして
ふぁ、ふぁい フヘェ、フヘェ ヒ○ポォ♡
ハッ まだ応援してらぁ
ふっん、はってぇ ヒ○ポひゅひ なんふぁふぁん♡♡


ネ、ネコミミが好きな人がいるって聞いたから・・・
だからってまも姉・・・
は、はい？
エロイ格好すりゃイイってもんじゃないんダナ
ひゃう♡
コレだからエロ風紀委員は困るんダナ
ニャンと語尾に付けるぐらいしてみたらどうなんだ？ホラ！
ヴィィヴィィ
ひぃあぁ♡ゴメンニャさいぃ、イクッ、マ○コに水着食い込んでぇぇイクにゃあぁぁぁぁ♡♡


特にこのエロ乳、見せつければイイと思って・・・仕置きが必要ダナ
そ、そんニャ
ビク
はひっ！そ、そんなに押しつけたらっ
さ、先が全部埋まりそうだな
ひぁぁぁぁぁん♡♡
お乳に赤ちゃん汁くるぅ ザーメンきちゃうと、ひぁぁまたっ、イクニャぁ♡
だめっ乳首にチ○ポぉキモチ良すぎるのぉ♡♡
んにゃぁぁぁぁぁらめぇぇ♡♡
ホラ、サボってないでガニ股でまたがっるんダナ
は、はいニャ
この発情猫がもうグチョグチョなんダナ


ほら、しっかり腰をふるんダナ！この淫乱牝猫、清純そうなフリしてこんなにエロかったなんて最悪ダナ
まもりたくさん動くニャン だからぁ、はうっ 中に、この汚いマ〇コにたくさんくださぁい♡
ご、ごめんなさいニャ ご・・・ご主人さまぁ
あん イクッ
牝マ〇コに♡ チ〇ポがっ♡ あぁっ あついっ チ〇ポあちゅいニャア♡
ああっ 抜いちゃダメェ！！
すぐ入れてやるから・・・しかし今度はアナルビーズか
おほぉぉお！！！
お尻 お尻溶けるぅ
ジュボ
あひゃぁぁん♡ お願いしますぅぅ
あぁぁ ドロドロになるぅ いふぅぅ あひぃぃ♡♡
あんだけ使ったのにまだギュウギュウ締め付けてくる！


はぁぁん お尻でオチ○ポしゅごいよぉ♡
マ○コにも響いて体が浮くニャア
ああ こっちも膣の感覚がなくなってきたよ
ずちゅ
ぢゅ〜
あはぁぁん 嬉しいニャア まものエッチな穴でもっと気持ちよくなってくだひゃいぃ♡♡
じゃぁ オレはエッチなロマンコで・・・
ハイッ 思いっきりいきますから覚悟してくださいっ♡
ああっ、ダメだよ、みんなぁ そんなにいっぱいオチン水押しつけたらぁぁん♡
えへっ♡
んふぅうん♡
うぉぉぉ キタ、キタァァ だ・・・それはっ！ でっ、でるぅっ


そんなにしたら んあっ♡ いっくぅぅぅ♡
ダメェ これ以上・・・ ひうっ あ、頭が 頭の中がぁ♡
うぉぉ！ そのスケベな顔で 受け取ってくれっ
ぴゅるるる
お乳の
おち○ぽでイッパイに なっちゃうよぉ はひぃぃん♡ ダメッ、ち○ぽ、チ○ポ大好きです♡ だからもっと、もっとチ○チンしてぇ あひっ、またくるっ、あひゃぁぁぁ♡
ハァハァ ま、まも姉 昼休みが終わっても・・・
・・・ハイ これからも ずっと・・・
タラ
ブシャァァァ



■ども武田弘光です。
今回はアイシのまも姉を
題材にするということで無謀にも媒体と
して漫画を選んでしまった訳ですが・・・
「とことんエロく」を合い言葉に
掲げて作ったものの、まともな「漫画」
としての形すら作り上げる事が
出来なかったことを、ここでお詫び
させて頂きます。
見立ての甘さもしかり、エロく
と思ったのに、やたらとイカ臭くなって
しまって・・・後悔の念でいっぱいですが
何はともあれ手を取って
読んで頂いた皆様には感謝です。

また機会ありました時には、もっと
シッカリとした「作品」を提供しようと
思いますので、その時は是非よろしく
御願いします。

■実はこの作品、夏休みのデスマーチに置いてきぼりを
くらったまも姉のたられば漫画だったのですが・・・
ヒル魔に日本に残れと言われ、切なさからソロ活動して
しまった現場を、PC研の男（7巻参照）のカメラに
撮られてしまい・・・と言う前設定があったのですが
それを加えると時間的にもアリエナイ程、難しくなるということで
お蔵入りに・・・何とも手薄な男だと、つくづく自分に嫌気がさす
今日この頃です（´ω`）

■発行日　2005. 8. 14
■誌名　マモタマ1
■著者　武田弘光
■発行　真珠貝
■印刷　大陽出版株式会社　様
■Email
■HPURL

真珠貝

